

第3回意見交換会申込みのご案内

開催日・内容

令和6年度は全3回程度を予定し、今回は**第3回目**のご案内です。

●開催場所・日時 ※ なるべく事前にお申込みください ※

会場：桜川地域センター レクリエーションホール（東新町2-45-6）

日時：令和 6年 12月 16日(月) 19時～（2時間程度）

※お申込み無く、当日直接、会場にお越しいただくこともできますが、申込者多数などにより、ご入場いただけない可能性もありますので、あらかじめご了承ください

●内容（予定）

- ・新たな交通に向けての取組
- ・アンケート集計分析結果
- ・意見交換(フリーディスカッション)



第1回・第2回意見交換会の資料、意見交換会出席者の発言内容は、区ホームページに掲載しています。

お申し込み方法

令和6年 11月 13日(水)より受付を開始します

下記、連絡先へお申し込みください(電話：平日9:00～17:00)

お申し込みの際には、氏名、住所、電話番号 をお知らせください

※収集した個人情報は、意見交換会に関する業務のみ使用いたします

連絡先

板橋区 都市整備部 都市計画課 交通企画都市基盤係

TEL:03-3579-2548 FAX:03-3579-5436

Mail: t-koutsu@city.itabashi.tokyo.jp



区ホームページ

この回覧板の資料は、区ホームページにカラー版を掲載しています

【令和6年11月作成】

地域の交通（移動やお出かけ）に関する
第3回 意見交換会を開催します

第3回

東新町・小茂根地域交通意見交換会のご案内

地域の交通環境をより良くするために、皆さんのお力が必要です

開催の背景・趣旨

板橋区は、電車とバスによる交通網が全域で形成され、総じて交通利便性の高い環境です。しかし場所によって、電車・バス・タクシーの乗り継ぎの悪さ、バスの減便、安心して通行しづらい道路などを見かけます。

この意見交換会では、皆さんが日頃感じている地域の交通(移動やお出かけ)に関する課題を共有し、解決策を見つけるための議論を行っています。

今回の意見交換会は、今年6月に実施した第1回、9月に実施した第2回に続き、**第3回**として開催します。

第1回・第2回の振り返りをしながら進めますので、今回から参加される方もご心配いりません。

より快適な移動環境の実現に向けて、一緒に考えてみませんか？

※前回の意見交換会の主な意見については**中面**をご参照ください



みんなで地域の交通について
考えましょう！



参加者募集地域

川越街道、環七通り、板橋・練馬区境に概ね囲まれた、次の地域に在住・在勤の方を対象とします。

【町丁目】

桜川 一丁目・二丁目・三丁目
東新町 二丁目
東山町
小茂根 三丁目・四丁目・五丁目

※上記の地域以外にお住まいの方もご参加いただけますが、ご発言は上記の地域に在住・在勤の方に限らせていただきます。



第1回・第2回不参加の方でも、ご参加いただけます！

第3回地域交通意見交換会 12/16

第2回

(前回) 第2回 意見交換会の内容

9月30日(月)に第2回意見交換会を開催しました。第2回では、具体的な移動手段の選択肢(下図A～C)や住民アンケート(速報)について説明したうえで、ご参加の方から様々なご意見をいただきました。

種類	A.乗合交通 (ワゴン車を活用)	B.タクシーの相乗り (通常のタクシーを活用)	C.助け合い交通 (自家用車を活用)
イメージ			
積極的な利用意向 (アンケート結果)	約11%	約5%	約9%

【主なご意見の抜粋】

- ・全国の導入事例がほしい
- ・現在困っていないので必要性を感じていないが、時々利用しようと思う
- ・A～Cどれも目的地や利用する時間帯がそれぞれ違うので相乗りは難しい
- ・A乗合交通などは道路事情などどう解決するかが一番重要ではないか
- ・上板橋の再開発、大山の再開発、補助第26号線の整備など、**再開発との絡みはどう考えているか**…など



第3回

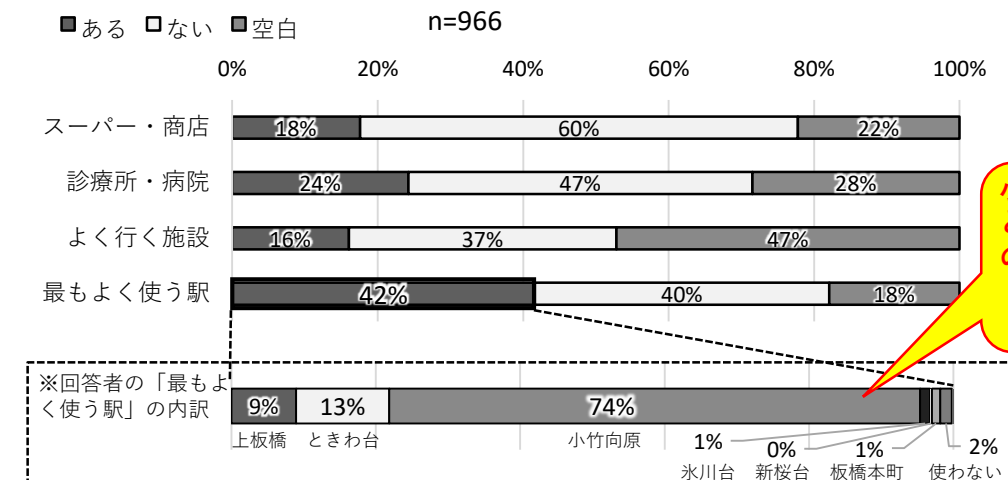
(今回) 第3回 意見交換会の内容 (予定)

この意見交換会は、地域の皆様のご意見をもとに、地域の皆様が主体となってつくりあげる、地域の皆様のための交通対策とするための議論をいただく場として開催しています。第3回意見交換会では、前回頂いたご意見やアンケート集計結果を踏まえ、東新町・小茂根地域では短期・中期・長期的な視野を持ってどのような取組が考えられるのかについて意見交換を行います。

●アンケート結果の抜粋

■配布数 / 回収数
3071世帯 / 582世帯
(回答者数：966人)

■地域での移動の不満 (目的地別)



小竹向原駅・ときわ台駅への移動に不満を持つ方が多い

●東新町・小茂根地域における時系列でみた「新たな交通」の可能性(イメージ)

	短期	中期 (5年程度)	長期
目的地	地域から 1k m 程度 (小竹向原・ときわ台駅)	地域から 1.5k m 程度 (上板橋駅)	地域から 数k m
目的と課題	地域の移動への不満解消 利便性の水準設定	拠点駅へのアクセス改善 最寄駅との役割分担	周辺地域へのアクセス改善 代替交通手段の有無 需要・必要度合い
乗り物の可能性	・4～5人乗りの乗用車 ・6～10人乗りワゴン車	・6～10人乗りワゴン車 ・自動運転ワゴン車・バス ・路線バスの再構築	
関連事業	公共交通利用環境の改善 (実証実験)	上板橋駅南口の駅前広場整備 (駅へのアクセス改善)	大山駅の駅前広場整備 補助26号線の整備 放射36号線の整備 (駅へのアクセス改善)